

3分でできる防火防災診断いかがでしたか



●コンセント周りの掃除を定期的に行いましょう！

→牛込消防署管内では、電気関係による火災の発生が最多です。コンセント周りにほこりが溜まると、トラッキング現象の原因となる可能性があります。

●住宅用火災警報器は日頃のお手入れが必要です！

→住宅用火災警報器がホコリなどで汚れている場合、火災を感知しにくくなります。交換目安は設置から10年です。多くの方が交換時期を迎えている可能性があります。確認してみましょう。

●すぐに消火できるように一家に一本、消火器

→天ぷら油、コンセント、ストーブ火災、様々な火災に対応可能です。使用した場合、8割に被害軽減の効果が出ています。一家に一本、消火器を備えましょう。

●リチウムイオン電池搭載の電気用品は『PSE』マーク

→リチウムイオン電池の火災が年々増え続けています。モバイルバッテリー、スマートフォン、電動自転車などのリチウムイオン電池は、メーカー純正品や安全規格を満たしたPSEマークのあるものを使用しましょう。

●避難に支障がでないように家具類の転倒防止

→地震でケガをした人の4割程が家具の転倒等によるものです。つっぱり棒や金具等で家具類の固定をしましょう。

●非常用品は最低3日分！

→水、非常食、笛、トイレトーパー、歯ブラシ、携帯電話予備バッテリー、冬は防寒具など、一般的には3日分の備えが必要と言われています。

●病気やケガで救急車を呼ぼうかどうしようか迷ったとき

→#7119 または 03-3212-2323 へ

電話で救急相談センターの看護師等に相談してみましょう。



●住まいの防火診断を活用してみましょう！

→高齢者や身体が不自由な方などの「要配慮者」世帯を対象に、ご本人の了解のもとお宅を戸別に訪問し、災害や家庭内事故の発生危険についてアドバイスをする「住まいの防火診断」をぜひ活用してみてください。

問い合わせ先
牛込消防署 地域防災担当
Tel 03-3267-0119
内線 311・336